

「不易」と「流行」 誠実・克己・忠恕

～重い病気を患った女の子が母親のために書いた物語～

ある女の子は、重い病気を患っていました。骨がまっすぐに成長できない病気で、体の中に金属が何本も入っています。いま、わかっていることは・・・現代の医療では治療法がないということだけ・・・この女の子が、悲しむお母さんのために書いた物語です。
その物語は、女の子がこの世に生まれる前のお話です。・・・では・・・どうぞ

神様が、これから生まれる子どもたちにひとつずつプレゼントを配っています。
それには、「お金持ち」とか「幸せな家庭」とか「健康な体」と書かれています。
子どもたちは、自分の好きなものを神様からもらって生まれてきます。
その女の子は、心と神様の足元をみました。



そこには神様が必死に隠そうとしているプレゼントが。
「それ、なあに？」

女の子は神様にたずねました。
「これはね、とっても強い子にしかあげられないものだよ。
これをもらった子はね、とっても苦しい思いをしてしまうんだ。・・・
でも、誰かが受け取らなければいけない。
本当に強い子にしかあげられないんだ。」

そのプレゼントには……………「重い病気」と書かれています。
それを聞いた女の子は、神様に必死にお願いしました。
「お願い。それ、わたしにちょうだい。ほかの子が苦しむなんていや。私、強い子だから。絶対負けないから。」
そうやって、女の子は生まれてきました。

~~~~~  
その女の子は、悲しい顔をするお母さんにいつも言ってきます。  
「私、強い子だから病気になったんだよ。だから、お母さんが悲しまなくていいんだよ。」

遺伝子には、ひとつとして同じものはありません。  
それは、天候の変動や伝染病が流行った時に、すべて同じだと絶滅してしまうからです。  
だから微妙に違うのです。そして、この違いこそ人類の強さであり、可能性そのものです。  
実は・・・あなたの人生だって神様からもらったものです。  
神様からもらった人生のシナリオは、一見、不幸に見えたり、つらいことに見えたりします。  
なぜなら・・・

「優しい心になりたい」とお願いしたら、神様は「優しい心」が育つように、つらい環境をプレゼントしてくれるからです。

人間関係に悩み、葛藤するなかから本当の優しさは生まれるのです。  
自分が今いる環境や起こることすべてを「これは、自分が神様にお願いしてもらったプレゼント」と受け入れると、あなたが望んだ、本当の望みが見えてくるはずですよ。

『運命の流れを変える！しあわせの「スイッチ」 ひすい ことろう（王様文庫）より

いま、この瞬間に悩みを解決したいと思うから・・・人は悩むのかもしれないね。  
でも・・・それは・・・無理な相談なのかもしれないね。  
なぜなら・・・人生には・・・シナリオがあり・・・人生は・・・一枚の絵だからです。  
部分部分で判断しても意味がありません。  
一枚の絵だとしてみれば、起こる現象は・・・あなたの望む成長のためだと気づくはずですよ。  
「すべてはうまくいっている。・・・すべてもううまくいっている。」——By 越智啓子（精神科医）